

シンポジウム

MOT・COE・フォーラム

圓川 隆夫 (東京工業大学大学院社会理工学研究科教授・研究科長, 21世紀COE研究拠点サブリーダー)

本学におけるMOT設立に向けての経緯

- 21世紀の個性輝く東京工業大学検討委員会田町地区将来構想検討部会「社会人教育WG」報告として、MOTの専門職大学院の設置を提言(平成14年6月)
- 科学技術振興調整費「エンジニアリング知的財産講座」が採択(平成14年8月)、平成15年4月より、大学院修士課程知的財産マネジメントプログラムがスタート
- 材料系21世紀COEプログラムにおけるPMコースのスタート
- 経済産業省／三菱総合研究所「技術経営プログラム」における「技術経営戦略」、「国際知財」、「R&Dと知的財産戦略」が採択、MOT教材の開発が進む
- 平成15年2月に全学的なMOT等設立準備ワーキンググループが発足、同年5月に報告書
- 東京工業大学技術経営(MOT)フォーラム開催(平成15年10月16日) 参加者:597名(企業374名、官公庁25名、協会・団体25名、他大学43名)
- 東京工業大学大学院技術経営研究科(仮称)設立準備会設置(平成16年2月)



東京工業大学大学院イノベーションマネジメント研究科平成17年4月(設置予定)

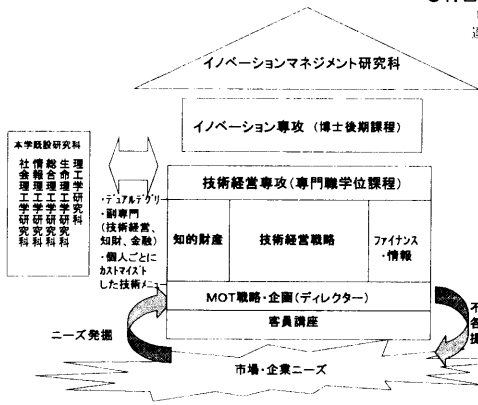
東京工業大学大学院
イノベーションマネジメント研究科(設置予定)
の目的と特色

イノベーション創出の加速
技術 + 知財 + 事業
創造 権利化・戦略的活用 新規ビジネス開拓

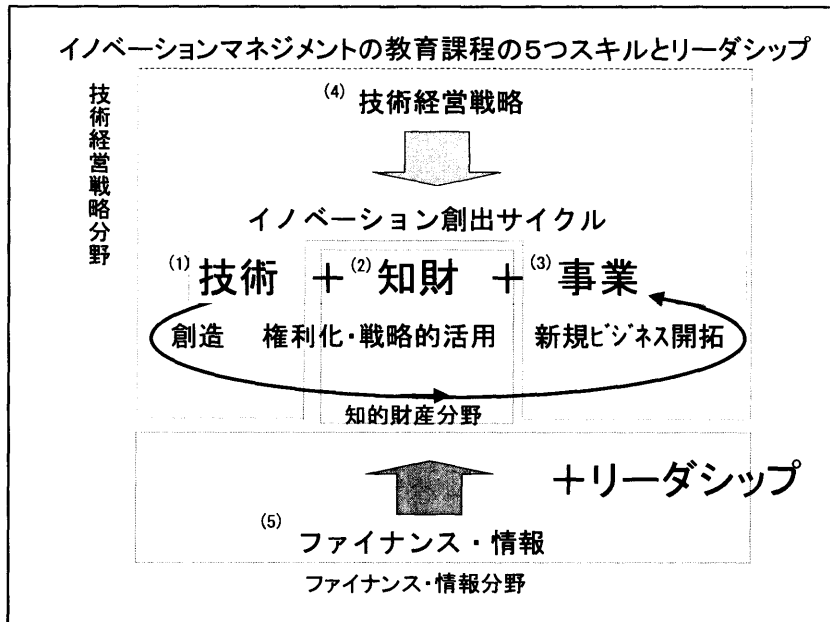
- 目的
我が国産業が国際競争力を維持・発展させる上で必要不可欠な、技術の創造からその戦略的活用、そして事業化までのイノベーション創出サイクルのマネジメント(MOT)に卓越した人材育成と、日本型強みを取り込んだMOT研究の実施

●特色

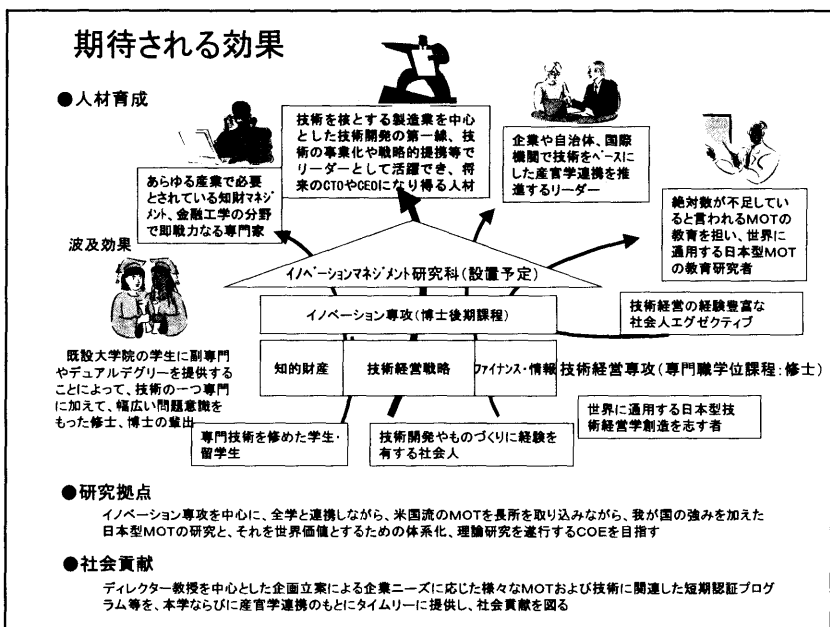
- 1 デイレクター教授制度導入による産官学連携に基づく総合的MOTフォーラムの提供
- 2 最先端技術とビジネスを体感できるケースを重視した教育
- 3 日本型技術経営の強みも意識した分野構成
- 4 戦略的、実践的な知的財産マネジメントも重視
- 5 非持ち上がり型の博士後期課程の専攻を同時設置
- 6 高度な技術に関する知的資源を有する本学既設大学院と連携した双方向的副専門制度
- 7 既設大学院「生」・修士とのデュアルキャリア取得の導入



イノベーションマネジメントの教育課程の5つスキルとリーダーシップ



期待される効果



イノベーションマネジメント研究科(設置予定)とSIMOT

[A] 基 盤 研 究	[B] 国際的コラボレーション	[C] MOT研究科との連携
-------------	-----------------	----------------

研究のアウトプット

「技術イノベーション創出サイクルとインスティテュションとの
共進的ダイナミズム」

「解明」 → 「可視化・操作化」 → 「世界価値に昇華」

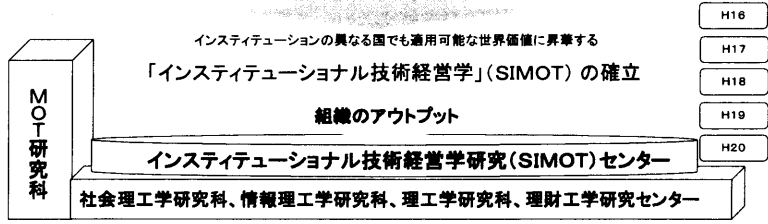
教育のアウトプット

世界に通用する
インスティテュショナル技術経営に関する

- イ) MOTリーダー
- ロ) 国際実践リーダー
- ハ) 先端研究者
を30人以上輩出

波及効果

MOT研究科の
MOT教育研究の
内容を大きく飛躍



MOT研究科を受け皿とする研究センターとして、「インスティテュショナル技術経営学」への革新を図る拠点の形成

「インスティテュショナル技術経営学フォーラム」設立要綱
(SIMOTフォーラム)

【目的】
中央10年計画(2013-2017) 第2次COEプログラム「インスティテュショナル技術経営学」(Institute of Technology Management of Technology: SIMOT) 創設に際して、本学工学系研究科(理工学)の発展と、産学連携・国際化・社会貢献の推進を図る。本フォーラムは、本学工学系研究科(理工学)の発展と、産学連携・国際化・社会貢献の推進を図る。本フォーラムは、本学工学系研究科(理工学)の発展と、産学連携・国際化・社会貢献の推進を図る。

【フォーラムへの参加資格】
日本全国の産学連携、産学連携の推進に貢献、あるいは関係する、及び産学連携の推進に貢献、個人で、フォーラム委員として参加。産学連携の推進に貢献している方、産学連携の推進に貢献している方。

【委員】
(1) 第2次COEプログラム「インスティテュショナル技術経営学」の推進に貢献する、関係者への参加
(2) 本学工学系研究科(理工学)の発展と、産学連携・国際化・社会貢献の推進を図る、関係者への参加
(3) 産学連携の推進に貢献する、関係者への参加
(4) 産学連携の推進に貢献する、関係者への参加
(5) 産学連携の推進に貢献する、関係者への参加
(6) 産学連携の推進に貢献する、関係者への参加

【事務局】
〒108-8501 東京都港区赤坂1-10-1 赤坂1-10-1
東京大学工学系研究科(理工学) 産学連携推進センター SIMOT 事務局 (本学工学系研究科(理工学) 416号室)
TEL: 03-3542-3232 Fax: 03-3542-3232 (Eメール: simot@simot.t.u-tokyo.ac.jp)

10月 25日 第2次COEプログラム「インスティテュショナル技術経営学」の推進に貢献する、関係者への参加
10月 25日 第2次COEプログラム「インスティテュショナル技術経営学」の推進に貢献する、関係者への参加
10月 25日 第2次COEプログラム「インスティテュショナル技術経営学」の推進に貢献する、関係者への参加